

人権啓発DVDリスト（2025年3月～）

ジャンル名	貸出コード	タイトル	所要 時間	対象	テーマ	内 容	企画制作	制作年 西暦	字幕副音声
職場	03026	職場の力を育む人権シリーズ 聴く力 ～相手を想う 傾聴コミュニケーション～	33分	職場	企業向け 人権研修 コミュニケーション 人権一般	職場では、多様な背景を持つ従業員が共に働き、さまざまな人権課題が存在しています。本教材では、「障害者」「外国人」「LGBTQ+」「部落差別」「ジェンダー」といった人権課題をテーマに、異なる想いや悩みを抱える人に気づき、相手の声に耳を傾けることの重要性を示します。 ・それって合理的配慮？（障害者） ・配慮じゃなくて、排除？（外国人） ・見えないことと、いないことは違う（LGBTQ+、部落差別） ・女性応援？女性活躍？（ジェンダー）	東映（株）	2024	字幕副音声
職場	03025	誰ひとり取り残さないための職場の人権シリーズ② 心をつなぐ、はじめの一步	26分	職場	企業向け 人権研修 コミュニケーション 人権一般	職場の誰ひとり取り残さないために、さまざまな人権課題を自分事としてとらえ、誰しものが生き生きと働くためにはどういったコミュニケーションが必要なのか？ ドラマを通して「心をつなぐ、はじめの一步」を踏み出すヒントを与える映像教材です。 ・プロローグ ・特別扱いもハラスメント？（ジェンダー・ハラスメント） ・やる気がないわけじゃありません！（発達障害・多様な働き方） ・自分の周りにいないから無関心？（部落差別） ・いつもうんざり「日本語お上手ですね」（外国人） ・私は私らしく生きたいのに（性的マイノリティ） ・エピローグ	東映（株）	2023	字幕副音声
職場	03024	アンコンシャス・バイアスをなくそう 無意識の偏見のない誰もが安心して働ける職場を目指して	33分	職場	企業向け 人権研修 偏見	アンコンシャス・バイアスとは、「無意識の偏見」「無意識の思い込み」を意味し、多様性推進やハラスメント防止に欠かせないキーワードとして注目されています。 この作品では、なぜ私たちは知らず知らずのうちに偏見や思い込みを持ってしまうのか、職場でアンコンシャス・バイアスを取り除くためにできることはなにか、そのポイントを紹介します。	（株）自己啓発協会	2022	字幕
職場	03023	ビジネスと人権 ①ビジネスと人権 マルっと理解しよう！	36分	職場	企業向け 人権研修 人権一般	「ビジネスと人権」とは何か、どうして注目されているのかを、背景となる歴史や世界の事情から見ていきます。SDG s との関係や「ビジネスと人権」に取り組むメリットなどにも言及した教材です。 （主な内容） ・ビジネスと人権が注目される背景 ・ビジネスと人権に関する指導原則 ・企業に求められる人権尊重の取り組みー人権デュー・デリジェンス ・人権リスクへの取り組みの充実によるポジティブな影響 ・SDGsとビジネスと人権の関係	（株）アスパクリエイト	2023	字幕
職場	03022	今企業に求められる 「ビジネスと人権」への対応	36分 14分	職場	企業向け 人権研修 人権一般	今、企業は自社事業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人の人権を尊重することが求められています。 本DVDでは、法務省人権擁護局と公益財団法人人権教育啓発推進センターが制作した「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書に基づき、企業が「ビジネスと人権」に関する取組を進めるにあたり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲーターによる解説などで分かりやすく紹介しています。 （ロングバージョン（35分52秒）、ショートバージョン（13分27秒）選択可）	法務省人権擁護局・（公財）人権教育啓発推進センター	2023	字幕副音声
職場	03021	LGBTsと社会 ①職場～声に出せないハラスメント～	25分	職場	ハラスメント LGBT	職場において無自覚に発せられる言葉は、LGBT s 当事者を傷つけ、勤労意欲を低下させたり、メンタルヘルスを悪化させる原因にもなります。 そうしたハラスメントをはじめ、トランスジェンダーが直面する就職活動の困難さや無自覚なアウティングなど、職場で起こりうる様々な事例を描き、その課題に取り組むためのヒントを示します。	（株）サン・エデュケーショナル	2022	字幕副音声

人権啓発DVDリスト（2025年3月～）

ジャンル名	貸出コード	タイトル	所要 時間	対象	テーマ	内 容	企画制作	制作年 西暦	字幕副音声
職場	03020	誰ひとり取り残さないための職場の人権シリーズ① よかったら“想い”を聴かせて～自分も相手も大切にするために	29分	職場	企業向け 人権研修 人権一般	職場における人権について、6つのテーマ（ハラスメント・いろいろな性・外国人・障害者・働き方・部落差別）を切り口に、職場の誰ひとり取り残さないために、自分も相手も大切にするにはどういったコミュニケーションが必要なのかを学び、相手の想いを聴くこと・自分の想いを伝えること・お互い受け止め合うことの大切さを考えます。	東映（株）	2022	字幕副音声
職場	03019	許すな「えせ同和行為」～あなたの会社を不当な要求から守ろう～	36分	職場	えせ同和行為	「えせ同和行為」とは、同和問題を口実にして、企業・個人や官公署などに不当な利益や義務のないことを求める行為を指します。 「えせ同和行為をはじめとする不当要求行為」の主な事例をドラマ形式で具体的に紹介し、その心構えと対策をわかり易く紹介しています。 ドラマの主人公を「えせ同和行為対策」を任された中小企業の従業員に設定しているので、こうした問題に関わったことのない人でも、自分のこととして共感しながら見ていただけたと思います。	経済産業省中小企業庁・ （公財）人権教育啓発推進センタ	2021	字幕副音声
職場	03018	お互いを活かし合うための人権シリーズ① 多様性入門	27分	職場	企業向け 人権研修 多様性	多様性とは、外国人、障害者、高齢者などの多様な価値を受け入れることと認識されている。集団に属する全ての個人がそれぞれに個性を持ち、それぞれの違いをお互い認め、活かし合うことをテーマにした作品。身近で誰もが経験しうる事例を丁寧に解説する。 1 外国人イノベーション 2 コミュニケーションの多様性 3 多様性尊重とは	東映（株）	2019	字幕副音声
職場	03017	わからないから、確かめ合う～コミュニケーション～	29分	職場	企業向け 人権研修 人権一般	ハラスメントや差別的取扱いなど、多くの日本企業が直面する可能性が高いテーマを中心に取り上げ、それらに共通する解決策として、「コミュニケーション」を提示している作品。 1 言葉は相手のために（ハラスメント） 2 違うからこそわかりやすく（外国人） 3 本当を確かめ合う（障害者） 4 本人の気持ちに沿う（L G B T） 5 その人らしさを認める（働き方） 6 本当の出会いのために（同和地区）	東映（株）	2018	字幕副音声
職場	03016	企業活動に人権的視点を② ～会社や地域の課題を解決するために～	97分	職場	企業向け 人権研修 人権一般	企業活動で直面する人権課題に関する事例を映像化し、企業における研修会等で活用することにより人権尊重意識の普及高揚を図ることを目的とした作品。 1 ユニバーサルデザイン 2 ワーク・ライフ・バランス 3 外国人雇用 4 L G B T への対応 5 地域社会への貢献（S D G s の実践）	法務省人権擁護局・（公財）人権教育啓発推進センター	2018	字幕副音声
職場	03015	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	25分	職場	企業向け 人権研修 人権一般	企業は社会にとって責任ある存在であるという立場が求められ、企業内での人権啓発の必要性が高まっている。人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすのか、事例をもとに考えることができる作品。 ①聴き合う、伝え合う（ハラスメント） ②その人自身が生きる職場のために（障害者・外国人） ③あらゆる性の活躍のために（LGBT） ④多様な働き方のために（ワーク・ライフ。バランス） ⑤フェアな会社であるために（公正な採用・同和問題）	東映（株）	2017	字幕副音声

人権啓発DVDリスト（2025年3月～）

ジャンル名	貸出コード	タイトル	所要 時間	対象	テーマ	内 容	企画制作	制作年 西暦	字幕副音声
職場	03014	企業と人権 ～職場から作る人権尊重社会	40分	職場	企業向け 人権研修 人権一般	企業向けに実施する研修会等で活用しやすいように、ドラマや取材、解説も交えて構成している。 1 企業にとって人権とは 2 ハラスメント（パワハラ・セクハラ） 3 L G B T（性的少数者）に対する差別・偏見 4 障害のある人に対する差別・偏見 5 外国人に対する差別・偏見 6 えせ同和行為	法務省人権擁護局・（公財）人権教育啓発推進センター	2017	字幕副音声
職場	03013	新・人権入門	25分	職場	人権一般	このDVDでは企業の人権担当者から取材した、実際の出来事を16のショートドラマとして構成。視聴者が今見たドラマには一体どんな人権課題が含まれていたのか？もしくはいないのか？自分がそのシーンに遭遇したらどうするのか？視聴者とドラマの出演者が一緒に学び、悩み、考えることのできる教材です。 ・セクハラ・パワハラ・LGBT・ジェンダー・同和問題・外国人と働く・障害者への配慮・多様性尊重トレーニング・自尊心・女性活躍推進・表現と人権など	東映（株）	2014	
職場	03012	自尊心のコミュニケーションと職場の人権 2 相手の立場で考える	23分	職場	コミュニケーションの大切さ	この教材では、職場で体験しがちな身近なエピソードを切り取り、それぞれの異なる立場の登場人物にスポットをあて、お互いを尊重するコミュニケーションの大切さを考えていきます。それぞれのエピソードでは、お互い悪意はないのにコミュニケーションの不全から職場環境が悪化する状況になります。自分も相手も大切にするとコミュニケーションとはどんなものなのかを考えてみましょう。 ・「行為が重すぎるう！」 ・「理系って冷たい？」 ・「年上の部下、年下の上司」 ・「ワークライフバランス」	東映（株）	2013	字幕
職場	03011	それぞれの立場 それぞれのきもち ～職場のダイバーシティと人権～	28分	職場	多様性 コミュニケーションの大切さ	近年、企業において「ダイバーシティ」が重要な経営戦略といわれている。そのダイバーシティが職場に浸透するためには、職場での良好なコミュニケーションや人権意識が欠かせない。ある営業部を舞台に展開されるドラマをととして、そこに働く正社員・派遣社員・嘱託社員が、それぞれの立場ゆえにすれ違い、しかし相手の気持ちを考えることによってそれを乗り越えダイバーシティに近づいていく様子を描く。	東映（株）	2011	
職場	03010	心のケアと人権 職場編	22分	職場	メンタルヘルス	主人公の中堅サラリーマンが、配置転換後のストレスと仕事の過重により、ついにうつ病となり・・・。 上司や労務担当職による職場の改善方法や、カウンセラー・医師による具体的な職場での対応方法を含んだドラマとなっています。	東映（株）	2011	字幕
職場	03009	今、地域社会と職場の人権は！	36分	職場	人権一般 高齢者 女性 ハラスメント 同和	「増え続ける高齢者の問題」「子育てする女性の問題」「パワハラ・セクハラ」「同和問題」に視点を置き、だれもが地域と職場で、自分の持っている能力や個性を発揮し、生きがいを持って働ける環境づくりの大切さを問いかけます。	共和教育映画社	2010	字幕
職場	03008	あなたの職場は大丈夫？	46分	職場	ハラスメント えせ同和行為	「セクシュアル・ハラスメント」や「パワー・ハラスメント」、同和問題を口実に、企業等に不当な利益や義務のないことを要求する「えせ同和行為」は、見過ごすことのできない人権問題です。このDVDでは上記3つのテーマをドラマにし、一人ひとりが人権問題に向き合い、人権について考えていくことを目的に制作しています。	法務省人権擁護局・（公財）人権教育啓発推進センター	2010	字幕副音声

人権啓発DVDリスト（2025年3月～）

ジャンル名	貸出コード	タイトル	所要 時間	対象	テーマ	内 容	企画制作	制作年 西暦	字幕副音声
職場	03006	活かそう！職場のダイバーシティ② (管理職編) 多様性を活かすリーダーになるために	25分	職場 管理職	多様性 コミュニケーションの大切さ	近年、働く環境は、雇用や勤務の形態、性別や国籍、障がいの有無など従来以上に幅が広がっています。そのような多様性に富んだ環境で、周りの人々の力を活かしながら、自分自身もいきいきと力を発揮するためにはどうしたらよいか？ダイバーシティの視点から、管理職に欠かせない「コミュニケーション」と「リーダーシップ」のあり方を解説します。 ・違いを理解する「見える違い」「見えない違い」 ・部下の育児休暇～課長のケース ・女性社員の単身赴任～主任のケース ・雇用形態の違いによるコミュニケーションギャップ～契約社員のケース ・管理職に求められるリーダーシップ	自己啓発協会	2009	
職場	03005	活かそう！職場のダイバーシティ① (全社員編) 一人ひとりがいきいきと働くために	25分	職場 全社員	多様性 コミュニケーションの大切さ	近年、働く環境は、雇用や勤務の形態、性別や国籍、障がいの有無など従来以上に幅が広がっています。そのような多様性に富んだ環境で、周りの人々の力を活かしながら、自分自身もいきいきと力を発揮するためにはどうしたらよいか？「多様な個性を活かすコミュニケーション」のあり方を事例を通して解説します。 ・違いを理解する「見える違い」「見えない違い」 ・雇用形態の違いによるコミュニケーションギャップ～契約社員のケース ・男性社員の育児休暇～主任のケース ・自分自身の固定観念～研究員のケース ・少数派の立場「Challengedチャレンジド」	自己啓発協会	2009	
職場	03004	人権のヒント 職場編 気づきのためのエピソード集	22分	職場	企業向け 人権研修 人権一般	ごく普通の会社員の日常をドラマ形式で描きながら、日頃は気づかない「人権のヒント」を探っていきます。職場の中で私たちが考えるべき人権問題について喚起します。（男女の役割・セクハラ・パワハラ・自他尊重・障害者との共生・同和問題・ダイバーシティ）	東映（株）	2010	字幕
職場	03003	メンタルヘルスと人権	30分	職場	メンタルヘルス	メンタルヘルス（心の健康）ケアの重要性を気づかせるドラマ作品。活き活きと働ける職場づくりを実現するためのセルフケアと職場のラインケア、また家族の関わり方を考えます。	東映（株）	2009	字幕
職場	03002	私が私らしくあるために	26分	職場	コミュニケーションの大切さ	この作品では、「人権侵害」と呼ぶような「事件」が描かれているわけではありません。そこにあるのは何の変哲もない、いつでも、どこにでも見られる職場の日常の風景です。その中にあるちょっとしたコミュニケーションの失敗が仲間を傷つけてしまうことがある。見つめてみませんか、職場のコミュニケーション。あなたがあなたらしく、私が私らしくあるために。	東映（株）	2009	字幕
職場	03001	職場の人権 ～相手のきもちをかんがえる～	27分	職場	コミュニケーションの大切さ	社会相談室・新人相談員の社員が様々な職場で起こるトラブルや悩みに遭遇することによって、“相手のきもち”を考えるととはどういうことなのかを理解していく過程をドラマ仕立てで描く。 職場で身近に起こり得るパワハラやセクハラ、コミュニケーション不足が原因のトラブルを描くことで、そこにある意識のズレと問題点を提示してゆく。	東映（株）	2008	